

入間川地区の中学校の概要

	東中学校	中央中学校	入間川中学校	課 題 点
平成23年度学級数 (※1)	13学級 (生徒数462人)	9学級 (生徒数344人)	11学級 (生徒数376人)	中央中の生徒数は概ね増加傾向で推移する見通したが、適正規模(12~18学級)の確保は難しいと思われる。 入間川中は今後も適正規模の確保は難しいと思われる。
平成29年度学級数 推計	12学級 (生徒数393人)	11学級 (生徒数407人)	9学級 (生徒数332人)	
普通教室数(※2)	23教室	14教室	18教室	中央中は教室の数が少ない。
校舎建設年	昭和39年(1964年)	昭和60年(1985年)	昭和55年(1980年)	東中は老朽化が進みつつある。
校舎耐震補強工事	未済	新耐震基準	済(平成21年)	東中で工事を実施した場合、約7.0億円の費用が見込まれる。
冷暖房工事	未済	済(平成16年)	未済	東中で工事を実施した場合、約3.5億円の費用が見込まれる。 入間川中で工事を実施した場合、約1.9億円の費用が見込まれる。
運動場面積	16,452㎡	17,347㎡	17,816㎡	グラウンドの広さに大きな違いはない。
体育館面積	872㎡	1,672㎡	1,166㎡	東中は中央中の半分程度の面積しか有していない。
3校間の直線距離	約520m(中央中)	約520m(東中)	約2,400m(中央中)	東中と中央中が近接しているため、入間川中を残すことで、学校配置の面でバランスがとれる。
通学区域の変遷	昭和37年開校	昭和60年開校時、 東中から分離	昭和56年開校時、 東中から分離	

(※1) 特別支援学級の数は含まれていない。

(※2) 現在普通学級で使用している教室及び特別教室等のうち普通教室に転用可能な教室の総数

注) 網掛けは、当該中学校を廃止することにより効果が期待できる項目